

(専門基礎分野)

授業科目	栄養学	講師	管理栄養士	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.栄養に関する基礎知識を学ぶ。 2.栄養状態のアセスメントとその適正化の方法を学び、健全な成長や疾病の予防につながる知識を身につける。 3.病院食と栄養療法について学ぶ。 4.我が国の栄養に関する問題について考える。				時間数
					30
					学年
					1
					時期 第1～2学期
回数	主 題	学習内容		授業方法	講師
1	栄養学と看護	1.保健・医療における栄養学 2.看護と栄養		講義	管理栄養士
	エネルギー代謝	1.食品のエネルギー 2.体内のエネルギー 3.エネルギー代謝の測定 4.エネルギー消費			
	食事と食品	1.日本人の食事摂取基準			
2	食物の消化と栄養素の吸収・代謝	1.栄養素の代謝① 1) 糖質		講義	管理栄養士
3		1.栄養素の代謝② 1) 脂質		講義	管理栄養士
4		1.栄養素の代謝③ 1) タンパク質		講義	管理栄養士
5		1.栄養素の代謝④ 1) ビタミン・ミネラル		講義	管理栄養士
6					
7					
8 9	ライフステージと栄養	1.乳幼児期 2.学童期 3.青年期 4.成人期 5.妊娠授乳期 6.高齢期		講義	管理栄養士
	健康づくりと食生活	1.食生活の変遷と栄養の問題点 2.生活習慣病の予防 3.食の安全性と表示			
10 11	栄養ケア・マネジメント	1.チームアプローチと栄養ケア・マネジメント 2.栄養スクリーニング 3.栄養アセスメント 4.栄養ケア計画		講義	管理栄養士

12 ～ 14	臨床栄養 栄養状態の評価・判定	1.栄養補給法 2.病院食 3.経腸栄養 4.経静脈栄養 5.疾患・症状別食事療法 1.栄養アセスメントの目的 2.栄養状態の評価・判定法	講義	管理栄養士
15	評価	筆記試験		
評価 方法	筆記試験 100点	テキ スト	ナーシンググラフィカ©臨床栄養学 メディカ出版	